

横浜市立 金沢中学校 令和2年度 豊かな心の育成推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標

- 人間としての望ましい生き方についての理解を深め、人間愛に徹した人間尊重の精神を育てる。
- ・「コミュニケーション力」と「課題達成のために協力する力」を育てます。
- ・他人を思いやり、地域社会に貢献できる生徒を育てます。
- ・保護者や地域、関係諸機関との連携を深め、拓かれた学校づくりを推進します。
- ・全職員が学校経営に主体的に参加し、より活気に満ちた学校づくりを推進します。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	① 全教育活動を通して、道徳教育の充実を図る。 ② 全教職員による校内推進体制を確立させ、計画的な指導に取り組む。
担当 学習指導部	③ 全学級の道徳授業公開を年間一回以上実施する。

2 児童(生徒)の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

本校生徒は大規模校にもかかわらず、落ち着いた態度で生活し、学習・部活動・行事にも意欲的に取り組むことができる。反面、将来への不安や目標がもてないという悩みを抱えている生徒もいる。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育(必須項目)

※道徳教育全体計画・別葉と連動

・「道徳の時間」の充実

→全学年の道徳の授業を家庭・地域に（年1回以上）公開する。

望ましい集団をつくるため、グループワークトレーニングを取り入れた道徳の授業を展開する。

道徳教育について、学校便り等を利用し、家庭・地域に発信する。

・確かな人権感覚・意識の育成

→必要な生徒に対して個別の教育支援や個別の指導計画を作成する。

自らの子ども観・指導観を見つめ直す校内研修の推進をする。

一般学級の生徒は学校行事等で個別支援級の生徒と一緒に過ごすことを通して学びあいながら相互理解を深める。

一般学級の課題のある生徒に対して個のニーズに合わせた対応の充実を図る。

異校種間連携による児童・生徒理解を図るための合同研修を推進する。

【項目 自分づくり(キャリア)教育】夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分づくり教育

・3年間の計画的な進路学習を通して、夢や目標に向けて主体的に取り組める子どもを育てます。

